

ハイブリッド合繊素材「オニベジ」

# Onibegie®

## エコ素材としての「Onibegie」

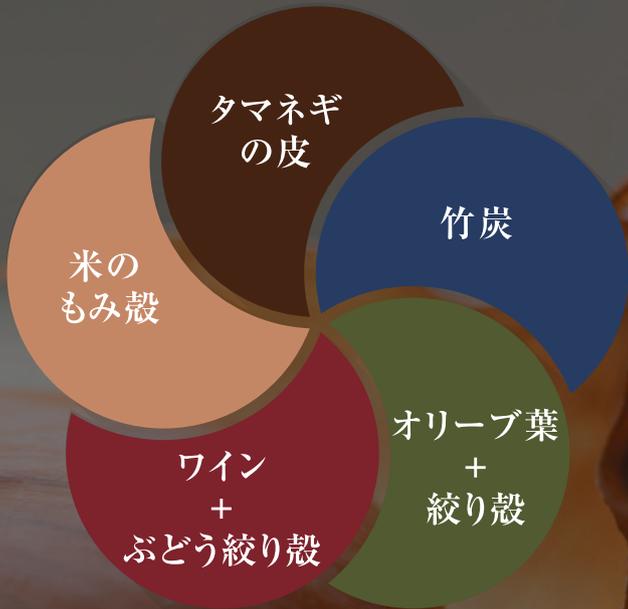
小松マテレーは地球環境の保護保全に向けて、環境と共生する染色技術開発に積極的に取り組んでいます。「Onibegie」はそのひとつで、タマネギの皮から抽出した成分をベースに様々な植物の天然成分を活用、化学染料とのハイブリッド染めによる環境配慮素材です。

## 捨てるものから生まれる、豊かな天然色

[ Onibegie の特徴 ]

廃棄されるタマネギの皮から抽出した成分と、不要物となった植物材料の成分を加えています。

- ◎天然成分を活用、配合させた環境に配慮した素材。
- ◎多種多様な合繊ファブリックでの表現が可能。
- ◎化学染料だけでは表現できないナチュラルな表現が可能。
- ◎小松マテレーが保有する高次加工技術との組み合わせが可能。

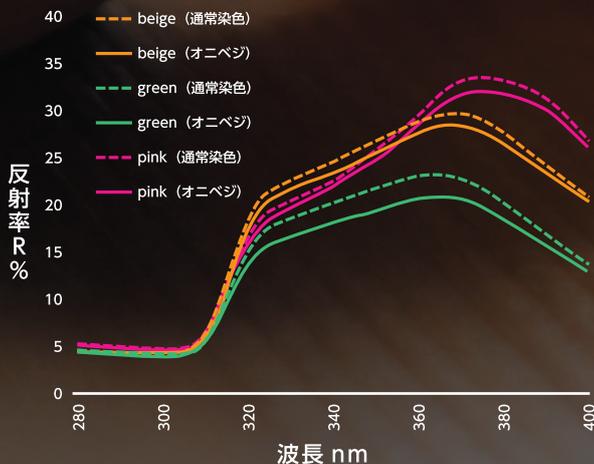


## オニベジは、目にやさしい

◎紫外領域 (280-400nm) において、通常染色品よりも、「Onibegie」染色品の方が、反射率が少ない結果が得られました。  
◎通常染色品対比、「Onibegie」染色品の方が、明度が0.3～0.5下がり、色に深みが出るとともに、紫外線をより吸収していることから、目に入る紫外線量が減少し、目にやさしい色となっていると言えます。(濃色化方向)

(参考：紫外線吸収剤を添加した場合、明度は上がり、淡色化傾向になります。)

### ● 紫外領域



### [ COLOR VARIATION 39colors ]

ONION	
OLIVE	
WINE	
BAMBOO CHARCOAL	
RICE	
INDIGO	

